

ご家庭にお持ち帰りください

# みどりのたより

## 年頭にあって《瀧川理事長》… P2~3

### 健康保険組合

- 兵庫トヨタ自動車健康保険組合 50年のあゆみ … P4
- 改選のお知らせ … P9
- 平成25年度特定保健指導実施状況… P15

2015  
新年号

### 厚生年金基金

- 新・確定給付企業年金の設計概要(予定)… P10



兵庫トヨタ自動車健康保険組合・兵庫トヨタ自動車厚生年金基金

# 年頭にあたって



兵庫トヨタ自動車健康保険組合  
兵庫トヨタ自動車厚生年金基金

理事長  
**瀧川 博司**

新年おめでとうございます。

皆さまにおかれましては、ご家族ともども新たな希望と抱負をもって新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、当健康保険組合並びに厚生年金基金の事業運営に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

兵庫トヨタ自動車健康保険組合は、本年1月1日をもって、50年の歴史を刻む事が出来ました。半世紀の長きに渡りまして健康保険組合としての運営が出来ましたことにつきましては、ひとえに事業主、被保険者とそのご家族の皆さま方のご理解とご協力、並

びに歴代の理事・組合会議員の方々のご尽力によるものと考えており、紙面をお借りしまして心より厚くお礼を申し上げます。

50年間の歩みにつきましては年表をご覧くださいだければと思います。

50年間を大きく振り返りますと、前半の日本経済は高度成長期にあたり、後半は低成長期となり、その間日本の社会情勢も大きく変化してまいりました。その間、当健康保険組合ですが、兵庫県トヨタ販売店の多くの事業所が加入頂き、政府管掌（現、協会けんぽ）よりも低い健康保険料率の中で手厚い給付を行うことを目指

して参りました50年であったと思います。

しかし、昨今の健康保険組合を取巻く環境については、特に財政問題におきまして大変厳しい状況となっており、この様な状況下ではありますが、50周年を契機に再度健康保険組合設立の原点に返らせて頂き、皆さま方の健康増進を図る為の各種保健事業に積極的に取り組み、健全な事業運営と一層の発展のため全力を尽くして参りたいと考えております。

事業主、被保険者又そのご家族の皆さま方におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

さて、平成25年度当健康保険組合の状況ですが、保険料収入につきましては、18億4,068万円となりました。前年比1億2,465万円の減収となりましたが、これは今年度より健康保険料率を全体で0.7%引き下げたことが主な要因です。しかしながら被保険者数がほぼ前年並みに落ち着いたことと、エコカー販売を中心とした好業績の結果、総標準賞与額が増加したこと、対予算では103.2%5,747万円の増収となりました。準備金限度外部分繰入金約1億8千万円や高額療養交付金・

雑収入等を合わせた収入合計では前年度より1,427万円増の22億2,432万円となりました。

一方支出につきましては、保険給付費が9億9,993万円となりました。前年比6,055万円の減少となり、家族療養費が6,300万円減少したことが大きく寄与しております。また前期高齢者納付金が前年以上に低い水準でとどまったため、支出合計は19億3,326万円（前年比5,166万円の減）となり、収支差額では前年度を上回る2億9,107万円のプラスとなり別途積立金に8,100万円を積み増し、26年度に2億円を繰り越すことができました。

経常収支では予算からは1億5千万円余り圧縮できたものの、1,667万円マイナスの赤字決算となりました。

保健事業では、従来からの「被保険者本人ドック」「主婦ドック」について、自己負担金を増額したことや申し込み方法を変更したことが影響し、受診者数が減少しました。ドックを受診しない方への巡回健診・郵送検診も行っておりますが、長期未受診者をなくす方法を考えながら推進していきます。

また特定健診につきましては、総受診者2,196人に対し指導対

象者は582人と前年度より18人増加し、その対象者うち130人に対して特定保健指導を実施しております。重症化を防止するためにも、一人でも多くの方が改善されるようにご本人の努力はもちろんのこと、ご家族皆さまのサポートもよろしくお願い申し上げます。26年度におきましても特定健診・特定保健指導は継続して推進しております。加えて26年度の新規事業として、歯科検診の補助を実施し被保険者・被扶養者の皆さまの健康管理に努めました。

また現在、27年度より開始された「データヘルス計画」の作成を進めておりますが、27年度から健診データに基づき、これまで以上に特定健診・特定保健指導をはじめとした効果的な保健事業を実施します。皆さまにおかれましても、保健事業に積極的に参加していただき、さらに日々の健康づくり、医療費の削減に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

次に、厚生年金基金の状況について申し上げます。

基金に関する大きな出来事として、平成26年4月1日に「公的年金制度の健全性および信頼性の確保のための厚生年金保険法等の一部を改正する法律」が施

行されましたことではないかと思えます。

当厚生年金基金としまして、本法律に対応するため2年以上前から代議員会をはじめ資産運用勉強会・委員会の開催を重ね、今後の厚生年金基金の運営につきまして



皆さまと議論を重ねてまいりました。しかし、今回の法律で求められました財政運営基準は大変厳しく、引き続き厚生年金基金として運営するためには多額の追加掛金拠出が必要となり、厚生年金基金として存続することは困難であると判断し、平成26年2月に開催いたしました代議員会で代行返上を

行い、プラスアルファ部分のみを保有する新たな企業年金制度へ移行することを議決いたしました。

ここにいたるまでの経緯につきまして、代議員・資産運用委員、および事業主・加入員・労働組合の皆さま方のご理解とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。また、当厚生年金基金の存続につきましては非常に重いご決断を賜ったものと重ねてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

昨年3月末から4月初旬には、事務局が事業主様にお目にかかり、今回の代議員会の決定事項につきましてご理解を賜りました。

4月18日には、事業主・労働組合・加入員代表者・事業所担当者を対象に説明会を開催させていただきました。5月末までに表記に係る内容についてのご同意をいただきました。又、5月には受給者および待期者の皆さまにも、今回の法改正内容、直近の基金の財政状況、新制度移行に伴う給付の引下げについてご案内をさせていただきました。11月には新制度設計がほぼ

固まりましたので、現在は本年2月から3月に実施予定の受給権者に対する給付の引下げ説明会の準備を進めさせているところでございます。

現時点においての新制度への移行は10月1日を予定しておりますので、当厚生年金基金にとって本年度は大変大きな転換期を迎える年になると考えております。新制度移行後につきましても、引き続き事業主には掛金拠出をお願いすることになり、更には加入員・受給権者の皆さまには年金額引下げにご同意をいただくことになりませんが、これは引き続き皆さま方に年金をお支払いさせていただく制度を存続していきたいと言う強い思いがあるからでございます。

新しい年であります平成27年度ですが、健康保険組合につきましては次なる50年に向けてスタートの年に、厚生年金基金につきましては公的年金を補完する新たな制度発足の年にしたいと考えておりますが、これには引き続き皆さま方のご理解とご協力が必要と考えておりますので宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが、本年が皆さまにとりまして幸多き一年となりますことをお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 兵庫トヨタ自動車健康保険組合 50年のあゆみ

昭和48年	昭和46年	昭和45年	昭和44年	昭和43年	昭和42年	昭和41年	昭和40年	年
(1973)	(1971)	(1970)	(1969)	(1968)	(1967)	(1966)	(1965)	月
2月	8月	5月		10月 4月	11月	12月 11月	1月	健康保険組合50年のあゆみ
理事長 瀧川 博司 就任	兵庫トヨタ自動車健康保険組合編入	兵庫トヨタフォークリフト(株)(現トヨタエルアンドエフ兵庫(株))編入		トヨタオート兵庫(株)(現ネットトヨタ兵庫(株))編入 兵庫トヨタ自動車厚生年金基金設立(10月1日)	(株)トヨタレンタカーサービス兵庫(現(株)トヨタレンタリース兵庫)編入	トヨタパブリカ阪神(株)(現ネットトヨタ神戸(株))編入 トヨタパブリカ姫路(株)(現トヨタカラー姫路(株))編入	兵庫トヨタ自動車(株)・神戸トヨペット(株)・神戸トヨタディーゼル(株)(現トヨタカラー兵庫(株))・新和不動産商事(株)(平成11年削除)の4社により設立(1月1日)、保険料率は6・8% 理事長 泉谷 隆三 就任	健康保険組合50年のあゆみ
10月 1月	7月	8月 7月	1月	6月	12月 8月	4月	11月	健康保険制度のあゆみ
・老人医療助成制度発足(70歳以上医療費無料化) ・家族給付率7割・分娩費保障6万円・埋葬料保障3万円に ・標準報酬等級を下限2万円から上限20万円の35等級に改定 ・政管保険料率を7・2%に引き上げ	・日本医師会、保険医総辞退に突入	・医療費0・97%引き上げ ・薬価基準3・0%引き下げ	・薬価基準5・6%引き下げ	・社会保険労務士法制定	・一部負担金、初診時200円・入院時60円、薬剤1日1剤15円に ・政管保険料率を7・0%に引き上げ ・医療費7・68%引き上げ	・標準報酬等級を上限10・4万円の36等級に改定 ・政管保険料率を6・5%に引き上げ	・医療費3・0%引き上げ ・薬価基準11・0%引き下げ	健康保険制度のあゆみ
11月 10月 1月	8月 5月	8月 3月		12月 10月 7月	12月 10月 6月	6月 3月	9月 7月 2月	社会のできごと
ベトナムと平和協定調印 第一次オイルショック 関門橋開通	スモン病で製薬会社、提訴される 円、変動相場制へ移行	日本万国博覧会開催 中古車の排ガス規制が全国でスタート		郵便番号制度スタート 川端 康成氏 ノーベル文学賞受賞 3億円強奪事件起こる	自動車保有台数が1000万台を突破 吉田 茂 元首相死去、戦後初の国葬 GNPが米、西独に次ぎ資本主義国世界第3位に	わが国の総人口が1億人を超える ビートルズ来日	ベトナム戦争が始まる 名神高速道路が開通 国鉄みどりの窓口開設	社会のできごと
oil shock!								社会のできごと

## 年表②


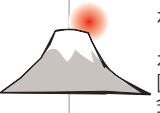

平成3年	平成2年	平成元年	昭和63年	昭和59年	昭和56年	昭和55年	昭和53年	昭和51年	昭和50年	昭和49年
(1991)	(1990)	(1989)	(1988)	(1984)	(1981)	(1980)	(1978)	(1976)	(1975)	(1974)
3月	4月	4月	4月 3月			4月	11月		4月 3月	10月 4月
「兵庫トヨタ献血みどり会」が日本赤十字社より「金色有功章の楯」を受賞	(株)トヨタレンタリース神戸編入	ホーテクノクラフト(株)編入(平成12年削除)	「兵庫トヨタ献血みどり会」が日本赤十字社より「銀色有功章の楯」を受賞 兵庫トヨタサービス(株)編入 ・トヨタホーム神戸(株)編入(平成15年削除)			トヨタビスタ神戸(株)(現ネットトヨタゾナ神戸(株)編入	保険料率を0.8%引き上げ、8.4%に		保険料率を0.8%引き上げ、7.6%に 兵庫トヨタマリン(株)編入(平成26年削除) ・(株)サンメイト編入	兵庫中古車共販(株)(株)サンオート)編入(昭和57年削除) 直営保養所「有馬みどり荘」開設
5月 2月	6月 4月	4月	4月	10月	10月 2月	4月	1月	10月 7月 1月	7月	11月 10月 2月
・老人保健制度改正案国会へ提出 ・高額療養費自己負担限度額60,000円に引き上げ	・医療費3.7%引き上げ、薬価基準9.2%引き下げ ・老人福祉法など社会福祉8法改正が成立	・診療報酬点数表改正 全体平均0.12%の引き上げ、薬価基準2.7%引き上げ	・医療費3.4%引き上げ ・薬価基準10.2%引き下げ	・標準報酬等級を下限6.8万円から上限71万円の39等級に改定	・政管保険料率を8.4%に引き上げ ・標準報酬等級を下限3万円から上限47万円の42等級に改定	・老人保健医療を社保審へ諮問	・標準報酬等級を下限3万円から上限38万円の39等級に改定	・医療費9.0%引き上げ ・標準報酬等級を下限3万円から上限32万円の36等級に改定 ・政管保険料率を7.8%に引き上げ	・健保連の高額療養給付費共同負担事業スタート	・医療費19.0%引き上げ、薬価基準3.4%引き下げ ・医療費16.0%引き上げ ・政管保険料率を7.6%に引き上げ
6月 1月	10月 4月	11月 4月	4月 3月	11月 3月	4月 3月	9月 6月	8月 5月	9月 7月	7月 4月	10月 3月
長崎県・雲仙普賢岳大噴火 湾岸戦争勃発	大阪で国際花と緑の博覧会開催 東西ドイツ統一	消費税3%でスタート ベルリンの壁崩壊	東京ドーム開場 瀬戸大橋開通	グリコ森永事件起こる 新一万円札、五千円札、千円札発行	ポルトピア81神戸市で開催 米のスペースシャトル打ち上げ成功	史上初の衆参同時選挙 イラン・イラク戦争勃発	成田国際空港開港 日中平和友好条約調印	田中元首相、ロッキード事件で逮捕 中国の毛沢東主席死去	ベトナム戦争終結 沖縄国際海洋博覧会開催	ルパン島から元日本兵小野田 寛郎さん生還 佐藤 栄作氏 ノーベル平和賞受賞



平成15年	平成14年	平成13年	平成11年	平成10年	平成9年	平成7年	平成6年	平成5年	平成4年	年
(2003)	(2002)	(2001)	(2000)	(1998)	(1997)	(1995)	(1994)	(1993)	(1992)	
3月	10月	12月 11月 8月 4月	3月	7月 3月	12月 7月	9月 5月	7月 4月	4月	4月	健康保険組合50年のあゆみ
総報酬制度導入により保険料率を改定、8.7%から8.0%に引き下げ	サンメイト商事(株)編入(平成24年削除)	白馬八方尾根「ホテルベルナード」・「ホテル古賀乃井」と保養所契約 信州車山高原「ホテルリゾククス車山高原」と保養所契約 南紀白浜「コガノイベイホテル」・「ホテル古賀乃井」と保養所契約	保険料率を0.3%引き上げ、8.7%に	「有馬みどり荘」の客室・大広間改装 サンワテクノクラフト(株)編入	「兵庫トヨタ献血みどり会」が厚生大臣表彰を受賞 (株)ジェームス神戸編入(平成24年削除)	「大和ロイヤルホテルズ」と保養所契約 「有馬みどり荘」震災後リフレッシュオープン	神鍋山麓「ブルーリッジホテル」と保養所契約 グリーンピア三木と施設利用契約	新保険証の交付	健康診断での尿検査、血圧測定を30歳未満も含む受診者全員に拡大	
4月	10月 4月	1月		4月	9月 6月 4月	4月	10月	5月 4月	10月 4月 1月	健康保険制度のあゆみ
・総報酬制度導入 ・3〜69歳の被保険者・被扶養者(乳幼児除く)の自己負担2割から3割に	・医療費1.3%引き下げ、薬価基準6.3%引き下げ ・一部負担金、高額療養費、退職者被保険者等に係る老人医療費拠出金の見直し ・国保広域化等支援基金の創設	・老人保健一部負担金1割負担に ・食事療養費の標準負担額一日780円に ・標準報酬等級を下限9.8万円から上限98万円の39等級に改定		・医療費1.5%引き上げ ・薬価基準9.7%引き下げ	・医療費1.7%引き上げ、薬価基準4.4%引き上げ ・政管保険料率を8.5%に引き上げ ・被保険者本人の自己負担1割から2割に	・育児休業期間中の被保険者本人負担分保険料の免除	・入院時食事療養費、訪問看護療養費制度の創設 ・医療費平均1.5%引き上げ ・標準報酬等級を下限9.2万円から上限98万円の40等級に改定	・被扶養者の認定基準130万円に引き上げ ・高額療養費自己負担限度額63,000円に引き上げ	・老人保健法を一部改正 ・医療費5.4%引き上げ、薬価基準2.5%引き下げ ・標準報酬等級を下限8万円から上限98万円の42等級に改定	
9月 7月	8月 1月	9月 3月 1月	1月	6月 2月	7月 4月	3月 1月	9月 6月	7月 5月	7月 6月	社会のできごと
阪神タイガース18年ぶりのリーグ優勝	欧州単一通貨ユーロの現金流通開始 住民基本台帳ネットワークがスタート	21世紀に突入 省庁統合により厚生省から厚生労働省に名称変更 ユニバーサル・スタジオ・ジャパン開園 米国で同時多発テロが発生	コンピューターの2000年問題が社会現象となる	郵便番号7桁制実施 明石海峡大橋開通	消費税5%に引き上げ 香港、中国に返還される	阪神・淡路大震災発生 地下鉄サリン事件発生	松本サリン事件発生 関西国際空港開港	プロサッカー・Jリーグ開幕 北海道南西沖地震発生	PKO協力法成立 山形新幹線開業	

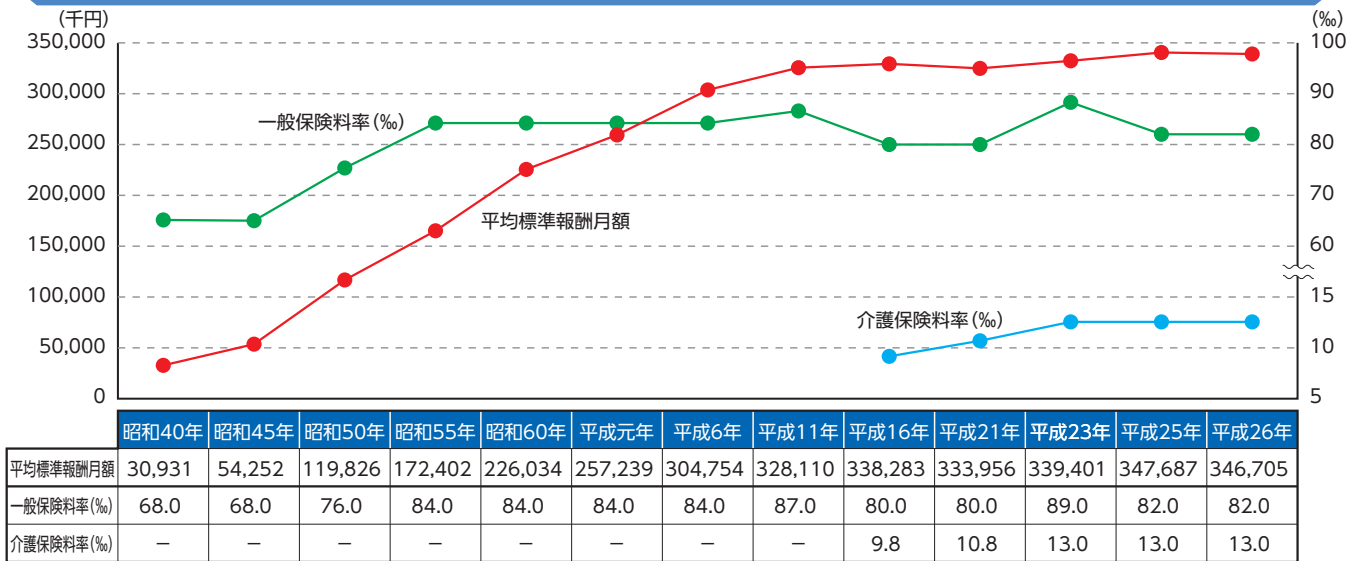


# 年表④

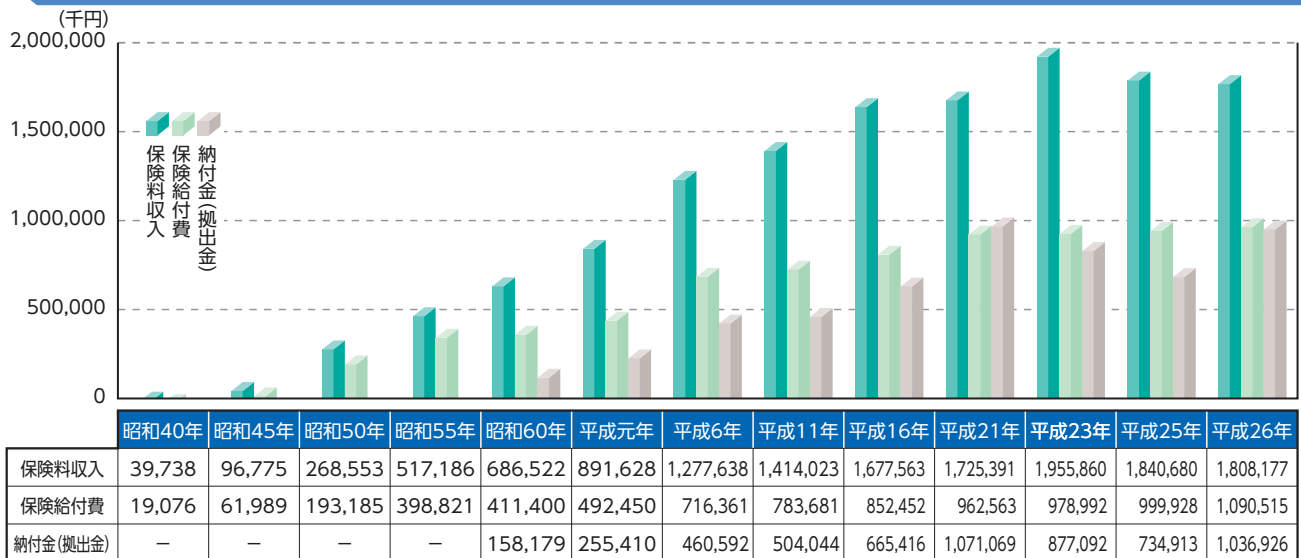
平成 26 年	平成 25 年	平成 24 年	平成 23 年	平成 22 年	平成 21 年	平成 20 年	平成 19 年	平成 18 年	平成 17 年	平成 16 年
(2014)	(2013)	(2012)	(2011)	(2010)	(2009)	(2008)	(2007)	(2006)	(2005)	(2004)
11 月 6 月	11 月 10 月 4 月	11 月 10 月	10 月 6 月 4 月	11 月 4 月	9 月	8 月 4 月		8 月	10 月	3 月
常備薬幹旋制度の補助を廃止 歯科検診一部補助を再開	保険料率を全体で0・7%引き下げ、8・2%にインフルエンザ予防接種補助額を1,000円に変更 常備薬幹旋制度の補助を500円に変更	インフルエンザ予防接種補助制度開始(2,000円の補助) 常備薬幹旋制度開始(1,000円の補助)	メンタルヘルス相談窓口を開設 歯科検診一部補助、ホームページを開設 健康保険証をカード化	保険料率を0・9%引き上げ、8・9%に「兵庫トヨタ献血みどり会」が日本赤十字社より永年の献血協力に対し感謝状を授与される	労災保険による二次健康診断の給付を開始 	新しい高齢者医療制度により納付金の負担が増大 特定検診・特定保健指導開始		主婦ドックにおいてマンモグラフィによる乳がん検診導入	神戸北野「ホテル北野プラザ六甲荘」と保養所契約	個人情報保護管理規程を制定
5 月 4 月	5 月	8 月 4 月 3 月	4 月 3 月	4 月 3 月	10 月 9 月	10 月 4 月	4 月	10 月 4 月	6 月 4 月	4 月
・産前産後休業期間中の被保険者本人負担分保険料の免除 ・医療介護総合確保推進法が成立	・マイナンバー法(社会保障・税番号制度)が成立	・協会けんぽの保険料率を10・0%(全国平均)に引き上げ ・医療費1・38%引き上げ、薬価基準6・0%引き下げ ・社会保障・税一体改革関連法案が成立	・協会けんぽの保険料率を9・5%(全国平均)に引き上げ ・受取代理制度の再導入	・協会けんぽの保険料率を9・34%(全国平均)に引き上げ ・医療費1・55%引き上げ、薬価基準5・75%引き下げ	・協会けんぽの保険料率が地域の医療費を反映した都道府県単位に ・出産育児一時金を42万円に引き上げ ・直接支払制度の導入、受取代理制度廃止	・前期・後期高齢者医療制度創設 ・医療費0・38%引き上げ、薬価基準5・2%引き下げ ・全国健康保険協会(協会けんぽ)の設立、保険料率は8・2%	標準報酬等級を下限5・8万円から上限121万円の47等級に改定	・医療費1・36%、薬価基準6・7%引き下げ ・現役並み所得の高齢者の患者負担引き上げ ・高額療養費の自己負担限度額引き上げ	・個人情報保護法全面施行 ・介護保険等改正法が成立	・医療費据え置き ・薬価基準4・2%引き下げ
9 月 4 月	6 月 5 月	12 月 5 月	7 月 3 月	6 月	8 月 6 月	9 月 5 月	10 月 7 月	2 月 1 月	4 月 3 月	12 月 5 月
御嶽山噴火 消費税8%に引き上げ 	富士山、世界文化遺産登録 参院選でも自公で過半数を獲得し、ねじれ国会を解消	衆院選で民主党惨敗、自公連立へ政権交代 東京スカイツリー開業	東日本大震災・福島原発事故 サッカー女子ワールドカップ「なでしこジャパン」初優勝	小惑星探査機「はやぶさ」が帰還 ハイブリッド車の普及が急速に進む 	ゼネラルモーターズ経営破綻 衆議院解散総選挙、民主党圧勝	中国・四川省で大地震発生 リーマンショックによる世界同時不況の発生	新潟県中越沖地震発生 郵政民営化スタート、日本郵政グループ発足	日本郵政(株)発足 神戸空港開港	JR 福知山線脱線事故 愛知万博開催	北朝鮮の拉致被害者が帰国 スマトラ沖でM9・0の大規模地震・津波発生

※各表の26年度は予算です

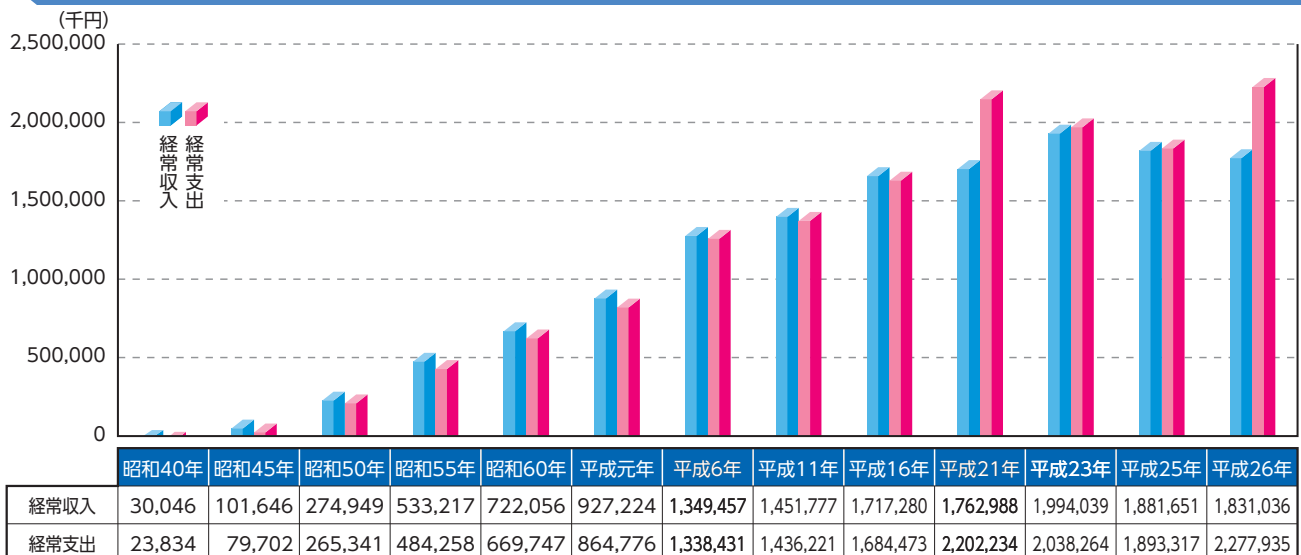
## 平均標準報酬月額・保険料率の推移



## 保険料収入と保険給付費・納付金（拠出金）の推移



## 経常収入・経常支出の推移



兵庫トヨタ自動車健康保険組合  
役員および組合会議員

兵庫トヨタ自動車厚生年金基金  
役員および基金代議員

改選のお知らせ

去る、平成26年10月をもって、健康保険組合会議員および厚生年金基金代議員の任期が満了となりました。これに伴い、従業員を代表する互選議員の総選挙が各選挙区ごとに実施されるとともに、事業主を代表する選定議員の選定も行われました。また、理事長をはじめ、理事・監事といった役員を選出する総選挙会が開催され、健康保険組合ならびに厚生年金基金の役員、選定議員、互選議員は平成29年10月までの3年間の任期で下表のとおり決定いたしました。

なお、厚生年金基金は外部監査を実施しており、月例監査等を行う有識者監査役に兵庫県厚生年金基金学識経験者協議会推薦の大久保憲一氏が選出されています。

兵庫トヨタ自動車健康保険組合会議員

任期：平成 26 年 10 月 29 日～平成 29 年 10 月 28 日

事業所名	選定代議員	互選代議員	選挙区
兵庫 トヨタ 自動車	理事長 瀧川博司 平木秀男	理 事 三枝義幸 前田昌孝 清水 剛	第一区
ネットトヨタゾナ神戸	清原和孝	理 事 濱田俊彦	
兵庫トヨタ自動車健康保険組合	常務理事 水田孝昌		
神戸 トヨ ペ ッ ト	理 事 大森弘一 井上繁徳	監 事 有馬寿人 野田充紀 理 事 田中 滋	第二区
トヨタレンタリース神戸	堀本雅裕		
トヨタカローラ兵庫	監 事 松浦恒久	理 事 高島政幸 金丸 智	第三区
トヨタエルアンドエフ兵庫	西口良納		
ネットトヨタ神戸	理 事 長谷川蔵	中地 治	第四区
トヨタカローラ姫路	寺田晴紀	理 事 田中啓光	第五区
ネットトヨタ兵庫	理 事 崎谷泰博	横田 正	第六区
計	12名 (内、理事5名・監事1名)	12名 (内、理事5名・監事1名)	24名

兵庫トヨタ自動車厚生年金基金代議員

任期：平成 26 年 10 月 17 日～平成 29 年 10 月 16 日

事業所名	選定代議員	互選代議員	選挙区
兵庫 トヨタ 自動車	理事長 瀧川博司	理 事 三枝義幸 前田昌孝	第一区
トヨタカローラ姫路	寺田晴紀	田中啓光	
兵庫トヨタ自動車健康保険組合	常務理事 大西敏郎		
ネットトヨタゾナ神戸	清原和孝	濱田俊彦	第二区
神戸 トヨ ペ ッ ト	理 事 大森弘一	監 事 有馬寿人 理 事 田中 滋	
ネットトヨタ神戸	理 事 長谷川蔵	中地 治	
ネットトヨタ兵庫	崎谷泰博	理 事 横田 正	第三区
トヨタレンタリース神戸	堀本雅裕		
トヨタカローラ兵庫	監 事 松浦恒久	理 事 高島政幸 金丸 智	
トヨタエルアンドエフ兵庫	西口良納		
計	10名 (内、理事4名・監事1名)	10名 (内、理事4名・監事1名)	20名
◎有識者監査役 大 久 保 憲 一			

(敬称略)

# 新・確定給付企業年金の設計概要(予定)

現在、資産運用勉強会・委員会で新制度の設計を進めていますので、現時点での設計案をお知らせいたします。ただし、今後の事情により変更する場合がありますのでご了承ください。

## 新・確定給付企業年金 制度設計概要

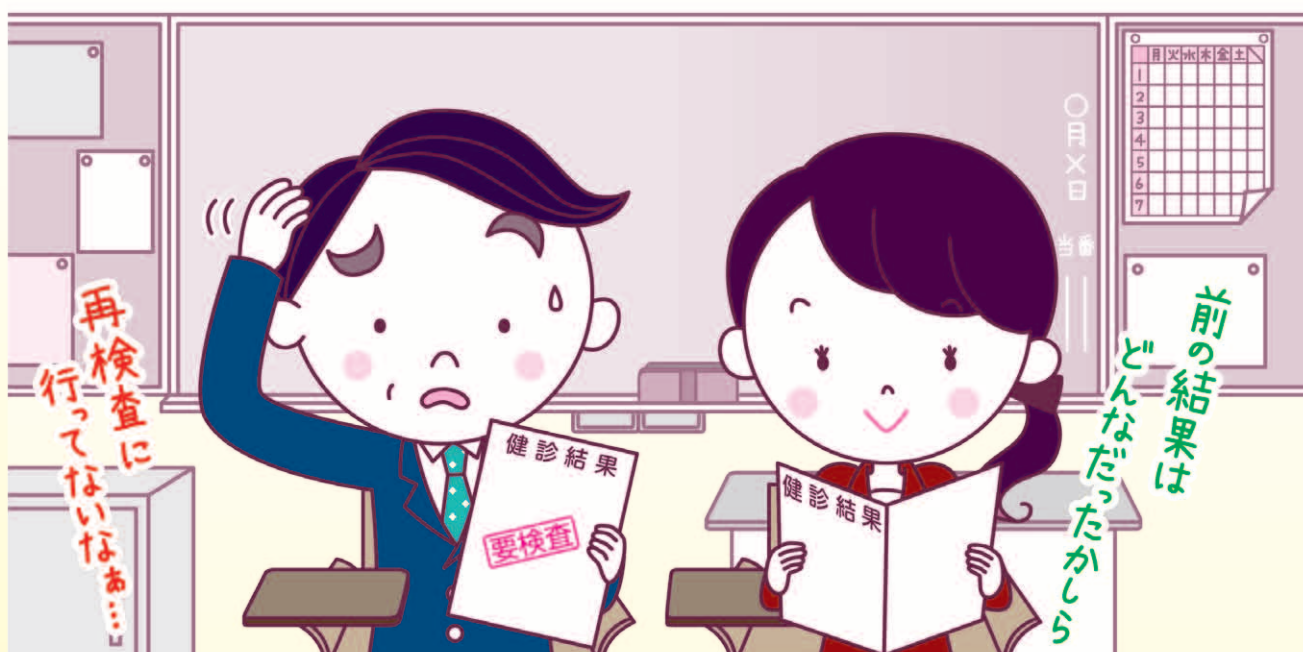
項 目		【厚生年金基金】現行（プラスアルファ部分）	【確定給付企業年金】新制度（変更後DB）
年 金	受給資格	加入1ヵ月以上	加入20年以上
	支給開始年齢	65歳 〈生年月日による経過措置60～64歳〉	60歳
	支給期間	終身	有期の選択制 5年／10年／15年
	保証有無	無	有：支給期間と同一（遺族一時金あり）
一 時 金	受給資格	無	有：加入3年以上
	給付事由	—	退職 / 死亡
給 与	給付基準給与	標準報酬月額及び標準賞与額の累計額	標準報酬に基づく給与テーブルを規約に明記 …DB用給与の累計額
	拠出基準給与	標準掛金：標準報酬月額及び標準賞与額 特別掛金：標準報酬月額	標準掛金：DB用給与 特別掛金：DB用給与
	賞与掛金	有	無
加 入 者 の 範 囲	加入対象	被保険者全体	被保険者全体（60歳未満）
	資格喪失年齢	70歳	60歳
そ の 他	60歳以上の加入員の取扱い	加入員兼受給権者	受給権者
	勤続20年未満の者に係る減額	無	有：死亡除く 3年以上10年未満：50% 10年以上20年未満：80%
	独自給付	有	加入者：廃止 受給者：継続
掛 金 ・ 給 付 水 準	予定利率	5.5%	2.0%
	給付利率	—	2.0%
	掛金水準	標準掛金：0.7% 特別掛金：1.4% …年間掛金額：3.9億円	標準掛金：1.3% 特別掛金：1.0% …年間掛金額：3.8億円
	掛金負担	全額会社	全額会社
	給付水準	—	加 入 者：▲45% 受給権者：▲30%

# 健診の学校

監修／医療法人社団  
こころとからだの元氣プラザ  
統括所長 及川孝光

## 健診は結果が届いて からが本番です！

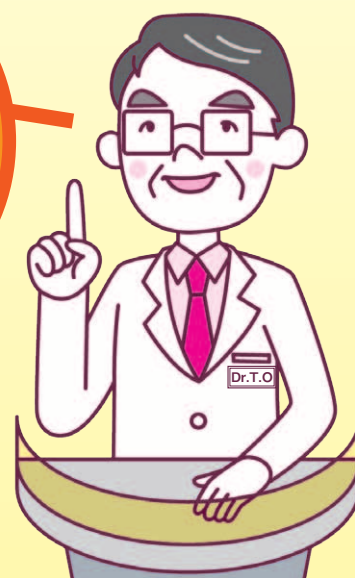
「健診はいつも受けるだけ…」のあなた。  
学生時代に「テストは受けたあとが大事」と言われたことはありませんでしたか。  
健診も受けたあとにどう活用するかのほうが大事です。



もう少し  
がんばろう

- ❑ 健診を受けたらそれで満足。終わってやれやれ。
- ❑ 結果は届いたときに見るだけ。何か書いてあったかな？
- ❑ 精密検査と判定されたが、受けていない。忙しくて行けないよ。
- ❑ 去年の結果はどこにあるかわからない。特に変わってないし…。
- ❑ 健診結果は職場で話題にしたことがない。知られたら困る。

健診結果はたくさんの  
アドバイスでいっぱい。  
ぜひ有効活用  
してください。



## 結果を保存して 比較する

変化は継続的に比較していくことが大切です。できればグラフにすると変化がわかりやすくなります。



全部  
できたら  
合格!

## 要精密検査は必ず 受診する

症状がなくても必ず受診しましょう。忙しいは理由になりませんよ!



健康への投資は  
健診から

## 親しい人と健診結果を 話題にする

親しい人と健康状態や悩みを共有することで、前向きな解決策が見つかるかも。



健診結果は体から受けとる  
ライフスタイルへの通知表

健診の重要な役割のひとつは、健康というあなたの大切な宝物の状態を、数値化して確認することができる点です。体重、血圧、脂質、血糖、肝機能、尿酸など、自覚症状のない体の変化でも、数値化することで確実にキャッチできます。

健診結果はライフスタイルに対する体からの信号であり、「通知表」です。自分の生き方・ライフスタイルが数値になって反映されていますから、毎年受けて経年的な変化をチェックすることが大切です。

生活習慣病は、自覚症状があつてからでは遅いのです。「失つてから健康の大切さに気がついた」ということがないように、健診を自分の体の大切さについて考える機会にしたいものです。

受ける前の「一夜漬け」より  
結果が届いてからが本番

健診前に食事を減らしたり、階段を多めに使ったり…。健診前だけ生活に気を使ってしまう人も多いのでは。でもなんだかコレって試験前に一夜漬けで勉強することに似ていませんか。健診は受ける前より結果が届いてからが本番! 受けたあとに健診結果から生活を振り返り、ライフスタイルを変えていくことが大事です。

## 健診で仕事の 安全許可証を 手に入れよう

労働安全衛生法で、事業主は従業員に対して入社時と1年に1回の定期健診を行うことが義務づけられています(入社時の健診は健康診断書の提出で済ませる場合もあります)。健保組合では事業主からの委託を受けて健診を実施しています。

会社の健診は「従業員の健康を守ること」が目的であり、最近では「健康増進で企業の活力を維持する」という役割も認められてきました。会社にとっては従業員が「健康できちんと働けるか」を確認する大切な機会なのです。

従業員としても、健康でなければ能力を発揮することはできません。健康はいわば働くための最初の条件だと言えるでしょう。健診で健康であることをチェックして、仕事の安全許可証を手に入れましょう。



健康は働くための**最初の条件**



## 小さいことから ライフスタイルを 変える

継続できる小さいことから実際の行動に移しましょう。負担感がないことから始めるのが長続きするコツです。

### 健診を話題にして 一緒に健康をめざす仲間

健診結果は親しい人と健康について考えるための話題としてうってつけです。会話を通じて自分の生活や健康状態について整理できるだけでなく、相手から生活を変えるヒントがもらえるかもしれません。

ただし、お互いに不健康な状態を確認し合っ  
て安心する「不健康自慢」にはご注意ください。  
周囲の人が不健康でも「みんな不健康だから安心」ではなく、「一緒に健康になろう」と  
言えるようになるといいですね。

健診や健診結果について自由に話し合える関係は、オープンなコミュニケーションのできるステキな関係です。さらに一歩進んで、一緒に健康をめざす仲間になりましょう。

たとえ「異常なし」でも、前回から変化している項目を発見しましょう。それも体からの重要なサインです。そこから仕事やだんの生活に変化がなかったかを振り返ります。もちろん、「要観察」など異常な数値が表れたときは、体があなたのライフスタイルに警告信号を出している状態ですから、病気に進行する前に生活を変えて、自分をいたわってあげてください。もし「要精密検査」と判定されたときは必ず精密検査を受けて、体のどこが悪いかをしっかり調べる必要があります。

せっかく忙しい合間に受けた健診です。健康への投資の最初のステップにしましょう。

先生からのアドバイス

# 「社員の健康は 会社の健康」を 常識に



健診を活用しないのは  
もったいない！

健診は何のために受けるのでしょうか。「会社のため」「義務だから」「しかたなく」でしょうか。

会社で受ける健診は無料ではありません。毎年の健診にかかる多額の費用は、雇用のために必要な経費として会社が負担しています。その意味では健診にかかるコストは、賃金の一部と考えることができるかもしれません。会社の経費で自分の健康状態を調べられるのは、ありがたいことです。結果を生かさないのはもったいない！

1年に1回の健診、しっかりと結果を目を通して健康について考えるよい機会です。「指示されたからしかたなく」ではなく、「バリバリ働くために」など、目的意識をはっきりもって、前向きな気持ちで受けていただけたらと思います。

会社から社員へ  
はつきりしたメッセージを

一方、会社側には、社員に対して健診の意味を明確に伝えなければならぬという課題があります。会社として社員の健康をしっかりと考え、健診の意義や役割をきちんと社

員に伝えることが重要です。「よい仕事をするために、元気に働き続けるために、健診で健康を守ってほしい」と、社員に向けて会社側からはつきりとしたメッセージを発信することが必要なのではないでしょうか。

リーダーの意識がほんの少し変わるだけで、きつと職場全体が元気になるはずですよ。

広まりつつある  
「健康経営」の考え方

近年、企業の経営戦略として、社員の健康を守ることと業績を高める「健康経営」の考え方が広まっています。

会社が健康を重視することを意識すれば、働く側も安心して会社のためにがんばれますから、モチベーションも高まり、業績もアップするのです。「社員の健康は会社の健康」が常識になり、健康への投資が社会的にもっと評価されるようになってほしいですね。

社員の健康を守り、さらに地域住民・環境にも配慮する「ヘルシーカンパニー」は、これからの企業のあり方のなかで、社会的評価の大きな要素になることは間違いありません。

今回の  
宿題

## 毎日の行動と体調を記録する

自分の体の状態に関心をもつために、毎日の行動と体調を記録しましょう。最初は朝食の有無と体重だけでもOKです。記録を続けることで自分の体調の変化に関心が向いて、自然と健康的な生活にしたいくなります。

たとえば

- 朝食の有無
  - 体重
  - 血圧
  - 食事のメニュー
  - 睡眠時間
  - 歩いた距離(歩数)
- など

## 平成25年度特定保健指導 実施状況

第2期5カ年計画の初年度として、平成25年度の健診結果から保健指導を実施しました。

指導の効果がみられた方は今の生活習慣を持続していただき、残念ながら改善の見られなかった方は現状の深刻さをもっと真剣にお考えいただきますようお願いいたします。

また平成25年度の健診結果で指導対象となった方は、今年度の指導をぜひ積極的にご利用いただいて、生活習慣の改善を図ってください。

	保健指導対象者	利用者	終了者 (見込を含む)	中途 脱落者	終了率	保健指導 実施率	前年度 利用者数	利用者数 前年比
積極的支援	448	105	99	6	94.3%	22.1%	82	128.0%
動機づけ支援	134	25	23	2	92.0%	17.2%	24	104.2%
合 計	582	130	122	8	93.8%	21.0%	106	122.6%
40歳未満への指導	—	31	31	0	100.0%	—	57	54.4%

※保健指導対象者の合計には被扶養者を含んでいます。(保健指導実施率＝指導終了者数÷対象者数)

## 献血協力事業の日程が変わります。

「兵庫トヨタ献血みどり会」第49回献血協力事業を実施いたします。

本年度は従来とは日程が変更となり、**2月に姫路地区、4月に神戸地区**を献血バスで巡回させていただきます。詳しくは近日中に健康保険組合ホームページ等でご案内します。) 兵庫県では特に若年層の献血者が減少して慢性的に血液が不足しており、赤十字血液センターでも献血ルームの時間延長をしたり、イベントや臨時の街頭献血を実施するなどして必要量の確保に苦慮されていますので、ぜひこの機会に一人でも多くの方のご協力をお願いします。

巡回での献血にご参加いただけない方は、この期間にこだわらずお近くの献血ルームや街頭の献血バスでの献血にご協力をお願いします。



## 常備薬斡旋事業

家庭用常備薬の斡旋事業を昨年10月に実施しました。

今年度は組合からの補助を廃止した関係で、お申込み者の数が大幅に減少しましたが、1人あたりの購入金額は増加しておりますので、今後も病気予防や初期対応のための助成事業として継続して行く予定です。



申込状況

	被保険者数	申込人数	購入金額合計	1人当たり購入金額	申込率
平成26年度	4,176	730	2,121,740 円	2,906 円	17.5%
前年度	4,167	3,686	3,920,730 円	1,064 円	88.5%

(前年度の個人負担金合計額は 2,102,780円)

申込金額分布

区 分	人 数	申込割合
～ 990 円	107	14.7%
1,000 円～ 1,990 円	208	28.5%
2,000 円～ 2,990 円	168	23.0%
3,000 円～ 4,990 円	150	20.5%
5,000 円～ 9,990 円	82	11.2%
10,000 円以上	15	2.1%
合 計	730	100.0%

心の相談室「ハートフレンド」のご案内 メンタルヘルスカウンセリング事業

電話での相談は 0120-150-251 9:00～22:00(年中無休) 兵庫トヨタ自動車健康保険組合「ハートフレンド」専用番号です



## 皆さんの写真を 「みどりのたより」に掲載しませんか

現在、健康保険組合と厚生年金基金からのお知らせとして、年間4回発行しています。

みどりのたよりの表紙を飾る写真を皆様から募集させて頂き、優秀作品を使用させて頂きます。

皆様がお持ちの「春・夏・秋・冬」各号にふさわしい写真のご提供をお願いします。

今回募集しますのは、「春号」(4月上旬発行予定)の写真です。**〔春号応募締切日：2月28日(土)必着〕**

### 応募規定

- ①ご応募点数は各回ごとに、お1人一点です。(2L判サイズ)
- ②被保険者、被扶養者が撮影された写真。  
(デジタルデータは、掲載が決まった時点で提出をお願いします。)
- ③未発表作品(他の写真展等で入選していない作品)に限ります。
- ④被写体に人物等が入っている場合、応募に関しては必ずご本人(被写体)の承諾を得てください。  
又、被写体が未成年者の場合は、親権者承諾が必要です。
- ⑤以下の情報について作品の裏面にご記入ください。  
(撮影者名・年齢・事業所名・所属・連絡先・撮影日・撮影場所)
- ⑥応募時に記載された個人情報、作品に関する掲載の目的以外には使用しません。
- ⑦採用された方のお名前掲載については、任意とさせて頂きます。作品採用時に相談させて頂きます。
- ⑧写真は、「兵庫トヨタ自動車健康保険組合 写真募集係」へ送付ください。

応募が多数の場合は、組合で選考させて頂きます。

写真を使用させて頂きました方には、謝礼として記念品をお渡しします。

応募頂きました写真・データにつきましては、返却させて頂きます。



〈表紙写真〉

写真タイトル：朝日と飛行機雲

撮影場所：神戸市